

中国地協拡大推進ニュース その④

2019年4月22日
建交労中国地方協議会

カンパも呼びかけ、独自にティッシュとピラをつくり、さらなる組合員拡大を呼びかけています(広島ダンプ支部)

春の拡大月間もあと一週間余りとなりましたが、広島ダンプ支部では「組合員拡大を日常的に追及しよう」ということで、支部で独自に、ティッシュを注文し、ピラも作成しています。呉地域ではこれまでもガソリンスタンドや居酒屋などの協力で置かせてもらい、すでに3000個余りを配り切っています。在庫がなくなり新たにティッシュとチラシの作製が必要になったため、4月20日(土)の福山での集会で組合員拡大を呼びかけ、合わせてティッシュやチラシを作製するためのカンパも訴えました。この日の集会では参加者から6千円以上のカンパが集まりました。引き続き、組合員拡大月間の取り組みに奮闘します。

6月28日(金)に松江ではじめて健康相談会を準備。チラシの新聞折り込みはしまね労連からの補助を活用。(島根大田支部)

島根県本部労職支部では、来る6月28日(金)に、松江市で「健康相談会」を開催することで準備をすすめています。これまでは県の西部を中心に振動病患者の救済を行ってききましたが、人口の多い松江市には土木や建設業の労働者も多く潜在的な患者(振動病・難聴・じん肺)がいるのではないかとということで初めて取り組みます。

そのため、地元新聞には約4万枚のチラシ折り込みを行います。地元のしまね労連からの「相談会」補助も受けられるので活用します。

ニュース・取り組みをお知らせください。

4月15日発行予定でしたが、事情により遅れました。お詫びします。拡大月間の取り組みについて、各県本部(支部)の状況をお知らせください。簡単なメモでも、「ニュース」でもよいので、送ってください。

中国地協として、

「月間推進ニュース」を今後隔週の月曜日に発行するので、事務局の広島県本部にfaxかメールで送ってください。次回は5月連休明けの5月7日(火)発行予定です。